

東京湾海況情報 15 - 01

東京湾水質調査結果(平成15年4月分)

平成15年4月18日
 千葉県水産研究センター 富津研究所
 〒293-0042 富津市小久保3091
 0439-65-3071 FAX 0439-65-3072
 E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.jp

資料：東京湾水質調査(4/14 内房海域：第二ふさみ丸，内湾：わかふさ) ぶさなみ，一都三県漁海況速報，東京湾口海況図

東京湾水質調査結果(平成15年4月分)

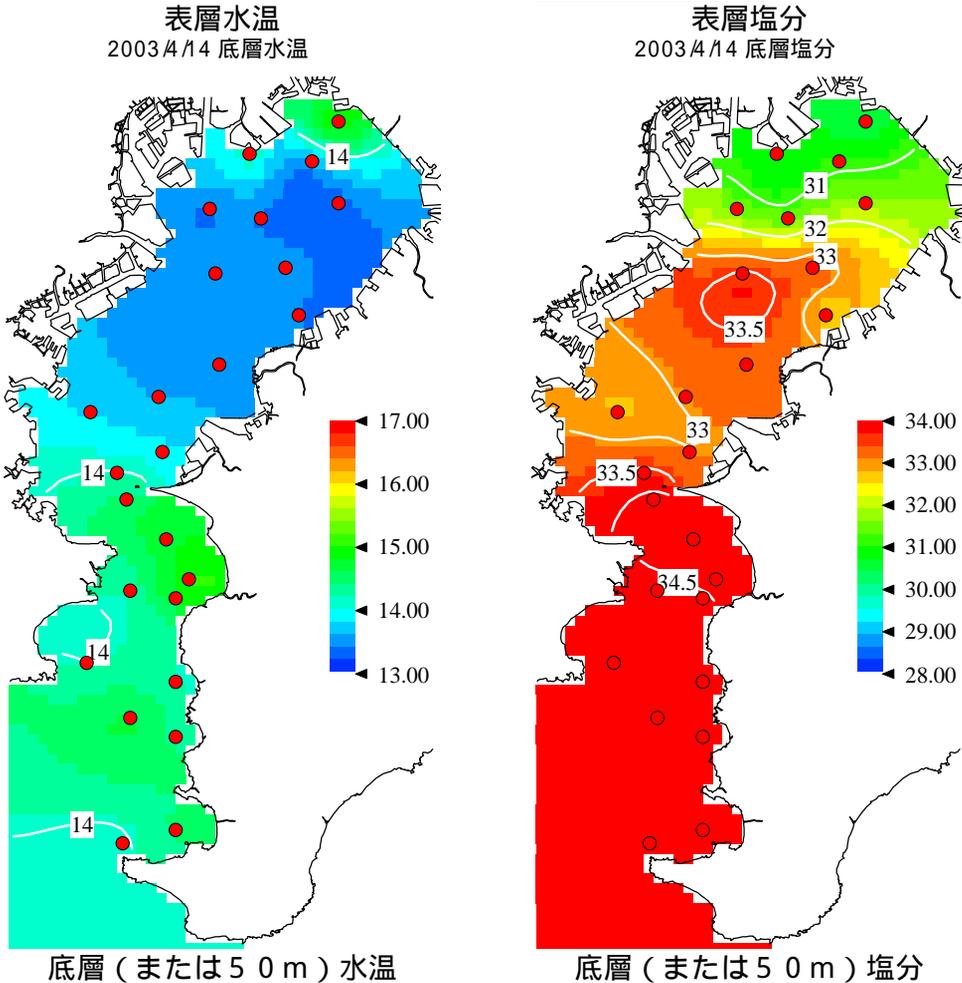
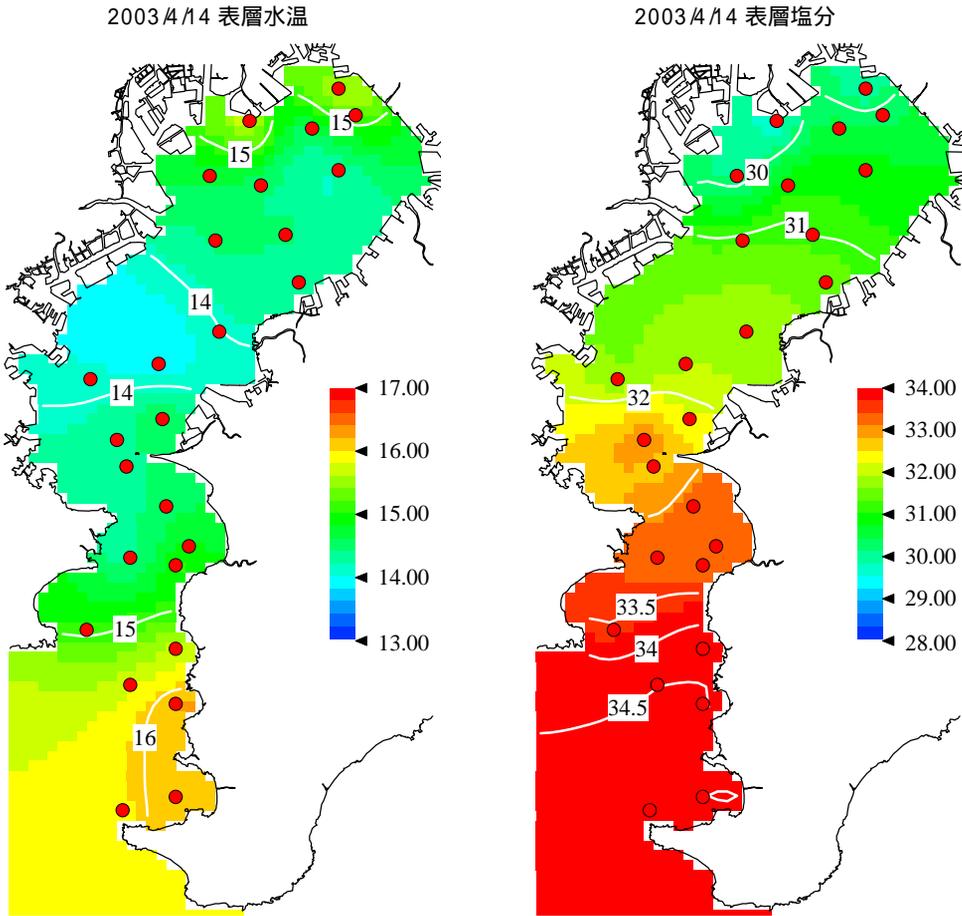


図1 東京湾の水温・塩分分布(表層・層)

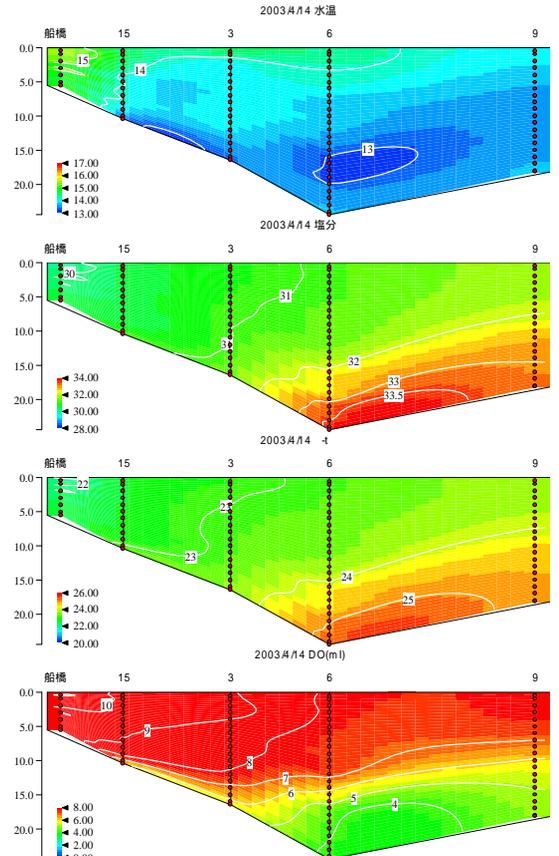


図2 内湾の鉛直分布

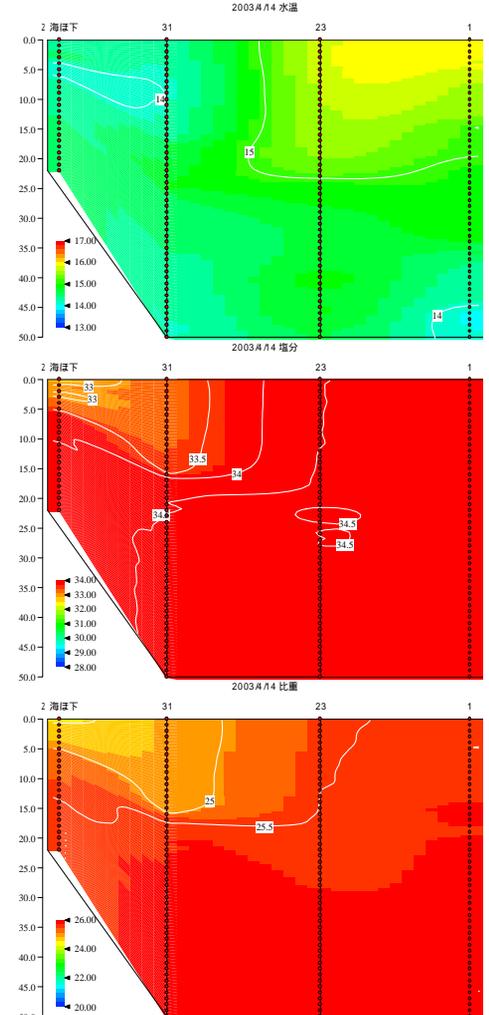


図3 内房海域の鉛直分布

東京湾水質調査

水産研究センターでは毎月1回東京湾全域の水質観測をおこなっています。

調査点は右図の26点、調査項目は水温、塩分、透明度、pH、DO、COD、栄養塩類、主要なプランクトン組成、クロロフィルa量などです。



第二ふさみ丸
(内房海域)



わかふさ
(内湾)



調査点図

水温・塩分の状況 (図1~3, 表1)

表層の水温は内湾で13~15 (平年よりやや低め)、内房海域で14~16 (平年よりやや低め)で、全域で前年同月より2 低くなっています。表層の塩分は内湾で29~32 (平年並)、内房海域で33~34 (平年並)でした。内湾縦断面の鉛直分布では水温12~15, 塩分29~33でした。内房海域では水温13~15, 塩分32~34でした。

黒潮の動き (図4)

4月14日の一都三県漁海況速報によると、黒潮は三宅島南を東に流れていましたが、その後流れが変わり、17日には房総半島に接岸してきました。今後東京湾口部への影響が出るかもしれませんので、注意してください。

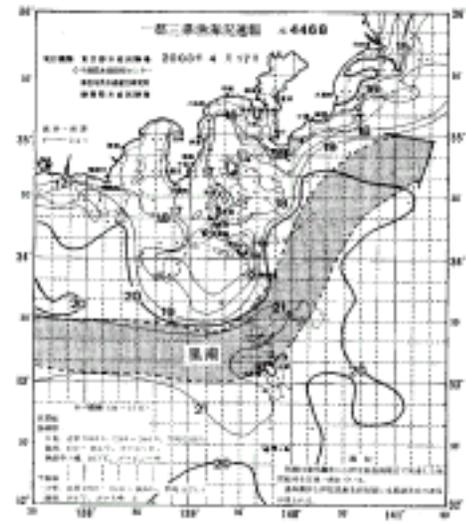
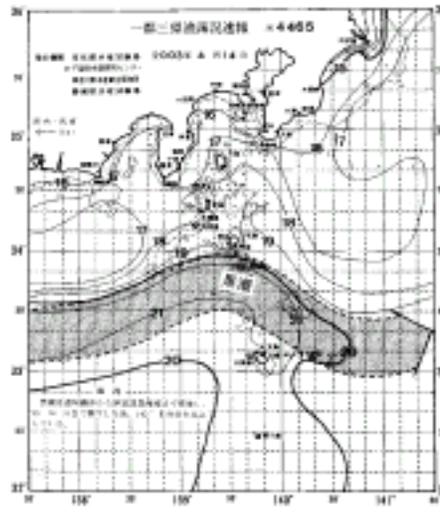


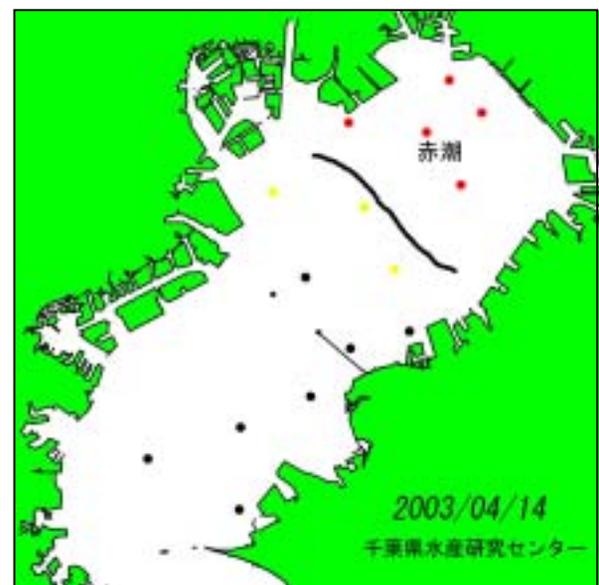
図4 黒潮の動き

赤潮の状況 (図5~7, 表1)

内湾北部で赤潮状態になってきました。優先種は渦鞭毛藻のケラチウム フルカ (*Ceratium furca*) です。植物プランクトン量の指標となるクロロフィルa量は9~31 g/Lで、赤潮の目安より少なめですが、表層より水深2~3m付近に多く分布していることから赤潮としました (主要点8点)

千葉県の赤潮の目安...色: オリーブ~褐色, 溶存酸素の飽和度: 150%以上, 透明度: 1.5m以下, pH: 8.5以上, クロロフィルa量: 50 μg/L以上

図5 内湾の赤潮の状況



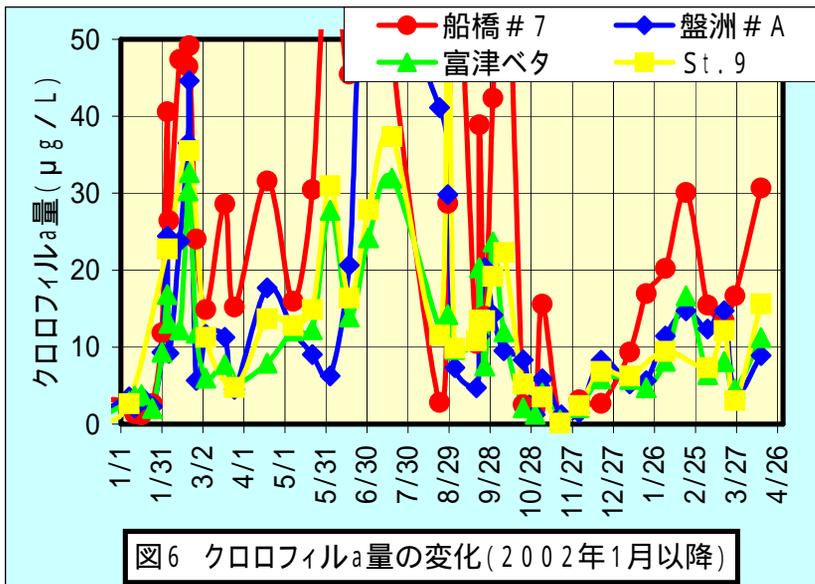


図6 クロロフィルa量の変化(2002年1月以降)

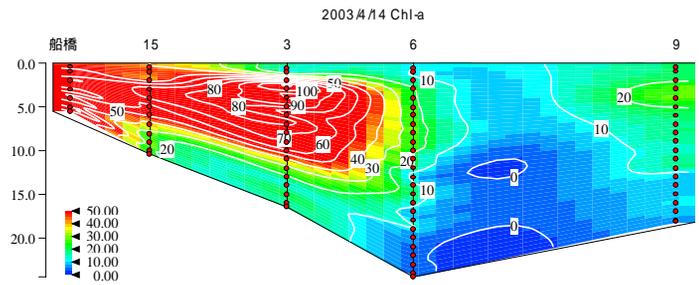


図7 クロロフィルa量の鉛直分布 (水質計のセンサー値)

貧酸素水塊の状況 (図2, 8, 表1)

今回の調査では貧酸素水塊はありませんでした。ただし現在赤潮が発生していること、今後水温が上昇してきますので、今後は貧酸素水塊が発生・発達していくでしょう。なお水産研究センターでは2.5 m/l (酸素飽和度約50%)以下を貧酸素水としています。

表層の栄養塩類 (表1)

溶存無機態窒素 (DIN) は内湾で200~300 µg/L台, 内房海域で40~170 µg/L台, リン酸態リン (PO₄-P) は全域で1桁 µg/L台でした。

表1. 水質調査結果 (表層)

調査年月日: 平成15年4月14日

調査点	透明度	水温	塩分	pH	底層のDO (ml/L)	溶存無機態窒素 (µg/L)	リン酸態リン (µg/L)	アンモニア態窒素 (µg/L)	クロロフィルa量 (µg/L)	
内湾海域	船橋	2.2 (1.9)	15.5 (15.2)	29.77 (29.75)	8.8 (8.4)	9.9 (5.0)	305 (735)	3 (35)	13 (212)	31
	St. 15	2.0 (2.6)	14.4 (14.9)	30.34 (30.06)	8.7 (8.5)	6.3 (5.3)	297 (646)	2 (14)	12 (166)	30
	st. 3	4.2 (2.7)	14.3 (14.8)	30.80 (30.01)	8.6 (8.4)	5.5 (4.6)	300 (689)	1 (12)	15 (201)	14
	St. 6	4.8 (3.2)	14.3 (14.4)	31.10 (30.87)	8.6 (8.4)	3.8 (4.2)	302 (583)	1 (9)	21 (150)	11
	St. 9	4.4 (3.9)	13.7 (14.4)	31.75 (31.17)	8.5 (8.3)	4.7 (5.1)	268 (602)	2 (17)	18 (184)	16
	盤洲Cブイ	3.3 (3.2)	14.1 (14.8)	31.38 (31.35)	8.4 (8.4)	4.5 (5.2)	267 (520)	9 (15)	41 (139)	15
	St. 8 (盤洲Aブイ)	5.1 (3.7)	14.0 (14.3)	31.64 (31.70)	8.4 (8.3)	4.3 (4.7)	258 (463)	5 (11)	30 (112)	9
	富津ベタ	3.3 (4.2)	14.4 (14.3)	32.18 (32.76)	8.3 (8.1)	5.4 (5.3)	253 (291)	5 (10)	39 (55)	11
	内房海域	第2海ほ下	5.0 (5.8)	14.2 (14.7)	32.63 (32.79)	8.4 (8.2)	170 (368)	4 (13)	20 (91)	13
st. 31		5.4 (6.0)	14.2 (14.4)	33.22 (32.61)	8.4 (8.3)	152 (340)	4 (10)	18 (61)	12	
st. 23		14.0 (11.3)	15.7 (15.9)	34.50 (34.05)	8.4 (8.3)	56 (143)	6 (8)	18 (32)	3	
st. 1		17.0 (10.7)	15.9 (15.8)	34.67 (34.27)	8.3 (8.2)	73 (127)	11 (8)	19 (30)	1	
St. 10 (下洲沖)		5.0 (6.7)	14.4 (14.9)	33.23 (32.96)	8.4 (8.3)	113 (304)	1 (9)	15 (58)		
St. 12 (湊沖)		5.0 (6.0)	14.7 (15.3)	33.08 (33.11)	8.5 (8.3)	94 (266)	1 (8)	17 (52)		
St. 22 (保田沖)		12.0 (10.4)	15.6 (16.3)	34.48 (34.19)	8.2 (8.3)	60 (124)	4 (5)	18 (33)		
St. 24 (富浦沖)		16.0 (10.4)	16.2 (16.5)	34.50 (34.39)	8.2 (8.3)	45 (90)	5 (7)	18 (32)		
St. 26 (館山湾内)		16.0 (11.8)	16.1 (16.6)	34.50 (34.49)	7.9 (8.3)	58 (85)	7 (6)	17 (28)		

(): 過去10年間の平均値 (ただし富津ベタは過去3年分)
透明度, pH, クロロフィルa量の網掛けは赤潮, DOの網掛けは貧酸素水の基準に達していることを示しています。

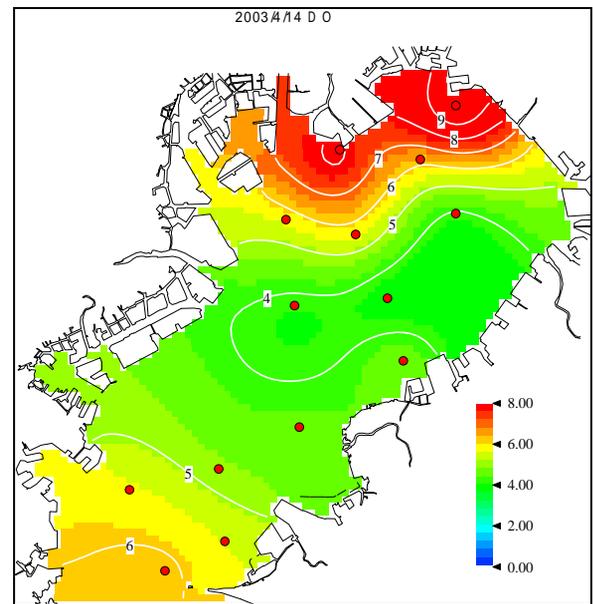


図8 底層の溶存酸素量分布 (m/l)

今年度も情報の提供をお願いします 「東京湾情報ボックス」

東京湾での情報を集めています。ご協力ください。

たとえば

珍しいさかなが捕れた! こんな時期になんで? なんだかすごく潮がはやいぞ
海の色が変 青潮出たよ いつもより水温が高いんじゃない? など なんでも結構です
お寄せいただいた情報は本紙で紹介させていただきます よろしくお祈いします

連絡先は 水産研究センター富津研究所 漁場環境研究室まで
0439-65-3071 FAX 0439-65-3072 E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.jp